

# 松支図書館だより 2月号

平成29年2月1日

熊本県立松橋支援学校図書館発行

1月20日は大寒で、2月3日節分、4日には立春を迎えます。校庭の梅やツバキ、水仙も寒風に耐え咲き始めました。厳寒の中にも季節は春へと誘います。

専門学科や高等部普通科の入学試験も間近になりました。この時期インフルエンザや感染性胃腸炎が流行し体調をくずしやすい傾向がみられます。自分自身の体調管理に努めましょう。さて、今年は氷川分教室でも初めての卒業生が巣立つことになりました。卒業生のみなさん一人一人が、自分自身の未来に向け、ゆっくりゆっくり一歩ずつ大地に根を張って夢に向かって邁進して欲しいものです。

◎◎◎◎◎文化委員会で「お守り」を！◎◎◎◎◎

1月13日5校時に文化委員会があり、文化委員のみなで「お守り」を作りました。この「お守り」は、本年度卒業の小学部2名、中学部1名、専門学科15名、高等部普通科4名、氷川分教室9名全員に在校生からプレゼントしようということで作成しました。生徒の皆さんが心を込めて、一生懸命作りました。卒業生の皆さんが、この先「幸せな人生を歩いて欲しい」という願いが詰まっています。どうぞ、大事にして下さいね！



◎◎◎◎◎『祝・成人のつどい』に参加して◎◎◎◎◎

1月15日に本校で行われた「祝・成人のつどい」に参加しました。今年成人式を迎えた普通科14名と専門学科18名の皆さん・保護者・関係の先生方で行われました。一人一人の近況報告を聞きながら、大人になったなあと嬉しいやら感動するやら……。ますますのご活躍とご多幸をお祈り致します。

☆☆☆☆☆気になる本の紹介☆☆☆☆☆

1月23日～27日は校内給食週間になっています。そこで、こんな本を紹介したいと思います。(三学期購入予定の本です)

「子どもがすくすく育つ日本一の給食レシピ」松丸奨／著 講談社

毎日食べるものだからこそ、おいしく作りたい……。給食を作る時は、かつての自分のように好き嫌いの多い子どもに、少しでも食べることの楽しさを知って欲しいという願いを込めています。試行錯誤を続けてきた結果「おいしい!」「今日のレシピ教えて!」「次はこれを作って!」と嬉しい声をかけてもれえるようになりました。

野菜がたっぷりとれる、子どもたちに大人気の絶品レシピ紹介、調理方法や味付けにこだわり抜いた、大人にとっても大満足の料理が満載の本。



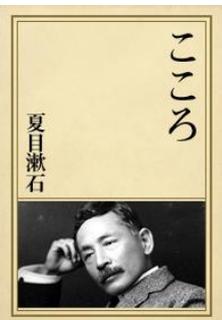
☆☆☆ リレーエッセイNO57 ☆☆☆

小学部

今でこそ家の本棚にはたくさんの本が並んでいますが、小・中・高時代は、読書はいつも後回し。年に5、6冊?・・・この程度で、あまり読書というものをしてこなかったと思います。小学生の時は、家に帰るなり、制服のスカートから体操ズボンに履き替え、日が暮れるまで外で遊び、中学生・高校生の時はひたすら部活に明け暮れる、そのような毎日を過ごしていました。ですから、本格的に読書を始めたのは大学生になってからだと思います。それも、「読みたい!」という気持ちよりはむしろ、本を読んで自分の知らない世界を知りたい、自分を磨くため(?)という、いわゆる自己研鑽のために本を読み始めました。そんな私でも、思い出に残っている本はいくつかあります。そこで、私の思い出の本2冊と、最近読んだ本の中から良かった本を1冊紹介したいと思います。

☆☆☆思い出の本☆☆☆

1冊目は、灰谷健次郎さんの『兎の眼』です。私が中学生か高校生の頃、何か本が読みたいと思いつき、父の本棚をあさっていた時に、父から教えてもらった本です。この本は、口をきくこともせずいつも不潔にされていて、周りに暴力をふるうこともある小学一年生の問題児鉄三に、22歳の新任教師小谷先生が真正面から向き合う物語です。「新任教師」。まさに今の自分です。今の私があるのは、この本のおかげ、といっても過言ではないかもしれません。



2冊目は、夏目漱石さんの『こころ』です。読んだことのある方も多いのではないのでしょうか。高校の国語の教科書で習ったとき、「ぜんぶ読みたい!」と思い、すぐさま本を購入し読んだのを覚えています。難しい言葉がたくさん使われていますが、その独特の表現や、淡々とした文章のようで、ついつい読みたくなる場所に惹かれました。1回読んだだけではよく理解できず、これまでに3回は読んだと思います。読むごとに違う感想をもち、どこまでも深い本だと感じます。

☆☆☆最近読んだ本☆☆☆

小説も好きですが、自己啓発本もよく読みます。なぜなら、良い言葉や新しい考え方に会えることができ、元気をもらえるからです。(行動に移しているかは別です。)そこで、今回ご紹介するのは、渡辺和子さんの『置かれた場所で咲きなさい』です。この本の中に「現実が変わらないなら、悩みに対する心の持ちようを変えてみる」という言葉がありました。悩んだり落ち込んだりしたとき、この言葉が染みるかもしれません。他にも、人生の糧になるような良い言葉がたくさん書かれています。皆さんもぜひ、読んでみてください。



偉そうに言える立場でもありませんが、本を読むことは、みなさんを成長させてくれたり、何かのきっかけを与えてくれたりすると思います。皆さんもぜひ、素敵な本に出会ってほしいと思います。ここまで読んでいただきありがとうございます。